



2023年度夏季手当満額回答に向けて 個別総対話で

PART 3

寄せられた青年部員の声

- 金額だけでなく会社に対して良いイメージを持っていない人が多い
- コロナ禍においても仕事量変わっていないので、カットされた分が補填されなければおかしい
- 社友会としてこれだけ貰えてありがたいという掲示を出すのはどう考えてもおかしいし、自分で自分の首を絞めているだけではないかと思う。しわ寄せが自分たちまで波及してしまうということを社友会に入っている人にも理解してもらいたい
- GWを含め業績の回復が見込まれるので、昨年以上の額を要求する。引き続き物の値段が上がっている状況で生活は厳しい
- 組合差別とともとれる人選で仕事を振っている。委員会などが応募制から会社による選抜に変わっている
- 業績が回復しているにも関わらずこの金額なのかという感じ。周りからも同じような声が聞こえる
- 最低限の生活はできるが自由に使えるお金は限られるので最大限の回答を求める
- 要員不足が深刻で、休出することが当たり前となっている
- 会社の印象操作感が否めず、一律の賃上げではなく納得できない
- 定昇カット分を取り戻せ
- 生活できないわけではないが余裕はない

夏季手当要求満額獲得のためにJ R 東労組に結集しよう！